別表2 小学校算数科 移行期の指導内容【22年度】

注 ・扱いに変更のない内容、**△追加する内容、※当該学年で22年度のみ追加する内容、▼**削除する内容

	A 数と計算	B 量と測定
1 年	・整数の意味と表し方(100までの数など) △簡単な3位数 ・整数の加法・減法(1位数どうしの加法・減法) △簡単な2位数の加法・減法	・長さの比較(直接/間接比較、任意単位による比較
2 年	・ 2 位数どうしの加法・減法	・長さの単位と測定(mm、cm、m) ▼時刻の読み方 ※△体積の単位と測定(ml、dl、l) △時間の単位(日、時、分)
3 年	 ・整数の加法・減法(3位数、△4位数) ・整数の乗法(2~3位数×1位数、2位数×2位数、 △3位数×2位数) ・整数の除法(九九1回適用) 	・計器による測定 ・時間の単位(秒)、時刻と時間の計算 ▼時間の単位(日、時、分)
4 年	・整数の表し方(億、兆の単位) ・およその数(概数、四捨五入) △四則計算の結果の見積もり(和差積商の見積り) ・除法の筆算(2~3位数÷1~2位数) ・小数の意味や表し方(小数第1位、加減計算) ・分数の意味や表し方(真分数、仮分数、帯分数) ※△分数(同値分数、同分母分数の加法・減法) △小数×÷整数 △そろばん(加法、減法) △「以上」「以下」「未満」	・面積の単位(cm゚、m゚、km゚、△a、ha) ・正方形・長方形の面積の求め方 ・角度
5年	・整数と小数の記数法(小数第2位) ▼小数×÷整数 ・小数×÷小数 ・小数の乗法・除法の計算(×÷小数)の意味と計算	※△単位量あたりの考え(混み具合)
6 年	・整数の性質(倍数と約数)・分数(通分、約分、異分母分数の加法・減法、▼真分数の制限事項削除)・分数×÷整数、分数×÷分数・概数の計算(積商の見積り)	 ・およその面積 ・体積の単位 (cm²、m²) ・立方体・直方体の体積の求め方 ・単位量あたりの考え (速さ) ムメートル法の仕組み

別表2 小学校算数科 移行期の指導内容【22年度】

注 ·扱いに変更のない内容、△追加する内容、※当該学年で22年度のみ追加する内容、▼削除する内容

	C 図形	D 数量関係
1 年	・身近な立体(形の特徴、ものの方向や位置)	△個数を絵や図などで表現する
	・いろいろな形(色板などによる形の構成)・三角形、四角形△正方形、長方形、直角三角形、△箱の形△「直角」「頂点」「辺」「面」	・簡単な表やグラフ ・加法と減法の相互関係
3 年	▼正方形、長方形、直角三角形、 ▼箱の形 △円と球 △三角形(二等辺三角形、正三角形)と角 ▼「直角」	・表と棒グラフ ※△□などを用いた式
	▼円と球 ▼三角形(二等辺三角形、正三角形)と角 △直線の平行や垂直 △四角形(平行四辺形、ひし形、台形) △立方体と直方体(見取図、展開図) △直線や平面の平行や垂直 △「平行」「垂直」「対角線」「平面」	・四則混合式や() を用いた式 △四則計算の性質のまとめ(整数) ※ △四則計算のまとめ(小数) ・表と折れ線グラフ ・資料の分類整理(二次元表)
	▼直線の平行や垂直、 ▼四角形(平行四辺形、ひし形、台形) ・図形の性質(三角形や四角形の内角の和) ・円周率と円周の長さ △多角形、正多角形 △図形の合同 ※△角柱と円柱(見取図、展開図) ※△「底面」、「側面」 ▼「平行」「垂直」「対角線」	・四則計算の性質のまとめ(小数) ▼四則計算の性質のまとめ(整数) ・割合(百分率)と円グラフ、帯グラフ ・数量の関係の調べ方
6 年	▼立方体と直方体(見取図、展開図) ▼直線や平面の平行や垂直 ・角柱と円柱 △縮図や拡大図 ▼「平面」	△文字を用いた式 (a, xなど) ・比 ・比例の表とグラフ ・平均 (代表値) ※△起こりうる場合